

# 我ら!マチナカ Challenger!

チャレンジャー

マチナカには今、拠点を構えるICT企業の人材や新たなビジネスを志す人など、さまざまな活動をしているチャレンジャーがたくさんいます。

スタートアップ ハブ  
みやざき STARTUP HUB 橋通東4-7-28 TOKIWA30ビル2階

市が開設した創業サポート室。高千穂通りに面したオフィスビルの一室を、創業を志す人や創業して間もない人に原則1年間無料で貸し出し、専門家が創業や経営を支援している。入居するには一定の要件があり、現在は7人の会員が入居中(平成28年12月末現在)。



しみずけんたろう 清水健太郎さん(40)  
ITを活用した資金調達で、生産者の農産物販売や新規就農者の支援をしたい!

うんの みく 雲野 未来さん(35)  
事業者や個人向けイベントの企画立案を実施。事業者の夢を後押しする!

ふくだ まさおみ 福田 正姫さん(51)  
看護・福祉の経験を生かし、子育て中の母親や介護する人をケアしたい!

さかもと まきこ 坂元 牧子さん(60)  
障がい者のアート作品を商品化し、その素晴らしさを広めたい!

たつ 辰野つみきさん(35)  
歌って覚えるオリジナルの英単語学習教材を開発。宮崎の国際化に貢献する!

とうこうつよし 東郷 剛さん(34)  
ウェブ制作やマーケティングで培った技術で、宮崎の良いものを発信する!

からしま いくよ 辛島 育代さん(42)  
発達障がいや学習障がいなどを持つ子どもたちの学習をサポートしたい!

宮崎だからこそできることは、いっぱいあります!!

サイコンピュータ株式会社 川原町5-10 ミネックス川原7階

平成27年に市が開設した創業サポート室(現みやざきSTARTUP HUB)に入居後、平成28年に事務所を開設。障がい者支援施設の事務作業効率化に役立つシステムの開発や、ウェブサイト制作などの事業を行っている。

**延岡市から宮崎市に拠点を移した理由は?**  
岩木さん きっかけは宮崎市のお客様と取引が始まったことです。宮崎市で拠点となり得る場所がなく、訪問のたびにホテルを利用していましたが、ただ、それではコストが掛かるため、いいところがないかと探していたところ、創業サポート室の話を知り、入居を申し込みました。

**入居してどんなメリットを感じましたか?**  
岩木さん 創業後間もない状況でしたので、使用料が無料だったことが何より助かりました。また、市外出身でつながりのなかつた私にとっては、入居者の皆さんはもちろん、そこから別の人につながり、関係を築けたケースもあってよかったです。

**これからどんな挑戦をお考えですか?**  
岩木さん 少しずつスタッフが増えてきましたので、より広い事務所に移転しました。これからも宮崎市を拠点に、県外へも営業活動の範囲を広げ、地域に貢献できるようにがんばりたいと思います。

いわき たけし 岩木 剛清さん(33)  
延岡市出身。雇用も事務所も拡大し、事業を大きくしていきたい!



もっと雇用を生み出して地域に貢献していきたい!

株式会社 サーチフィールド 橋通東3-6-34 クロノビル2階

イラスト・漫画の制作代理事業や、地域に特化したクラウドファンディング(不特定多数の人からインターネットで資金調達を行う)サービス「FAAVO(ファアボ)」を運営する東京の会社。平成28年11月に若草通に事務所を開設。

**東京に本社を置きながら宮崎に事務所を開設した理由は?**  
小林さん クラウドファンディング「FAAVO」は地域に特化したサービスなので、いつかは地方に拠点を移したいと思っていました。もともとこのサービスを始めたのが宮崎だったのと、取締役である齋藤が宮崎市出身だったことも理由です。

**宮崎で挑戦したいことは?**  
齋藤さん 私たちは規模の小さいベンチャー企業ですが、東京には同様の規模で面白いことをしている会社もたくさんあります。そういう人たちが若草通にもっと集めたいですし、宮崎に有名な人や企業をどんどん呼んで、地元から「私もやってみよう」とチャレンジャーが出てくるようなムードを生み出していきたいです。



次々に挑戦者が生まれるムードを生み出したい!

こばやし たくま 小林 琢磨さん(32)  
代表取締役。宮崎市を拠点に、地域のビジネスを後押ししたい!

さいとう りゅうた 齋藤 隆太さん(32)  
宮崎市出身。14年ぶりにUターンして、宮崎のチャレンジャーを応援します!

**入居のきっかけは?**  
東郷さん 私はウェブサイトを制作やシステム開発を手掛けているのですが、そのスキルを生かし、新たに東京の企業などと提携して、宮崎で挑戦する人たちの応援できるような仕組みを作りたいと思ったんです。

**辛島さん** 私は5年間、子育てサークルを運営していたのですが、特別な支援が必要な子どもたちにもっと学べる場を提供したいと思い、法人化を目指して入居を決めました。

**辰野さん** 私の入居のきっかけは、昨年始めた英語学習教材事業です。東京の出版社などと連携したいという思いで入居しました。

**どのあたりに入居のメリットを感じていますか?**  
東郷さん 年齢も事業内容も違いますが、入居者の課題は共通しているので、お互いに情報交換できます。「どういときは税理士さんに相談かな?」といった具合ですね。

**辰野さん** そうですね。お互いに知らない知識を補い合えるのもいいと感じています。

**辛島さん** 先日は辰野さんにパソコンの設定を手伝ってもらい助かりました(笑)

**東郷さん** 私もそうですが、仕事上でも入居者同士で協力し合う事例が生まれています。相乗効果は大きなメリットです。

**これから挑戦しようと考えている人にアドバイスをお願いします。**  
辛島さん 宮崎には情報が少ないと思っていましたが、今はインターネットがあるので情報収集や遠方にいる人との会議も簡単です。都会だとか田舎だとかは関係ないと思います。

**東郷さん** 私も入居当初は何でも宮崎だからできないかと思いがちでした。でも、都会に比べると埋もれがちな個人でも、宮崎にいと業界の著名な人ともつながりが作りやすかったり、応援してもらいやすかったりします。地方の方がむしろ有利だと感じます。

**辰野さん** 私も同じです。宮崎にいながら、東京やアメリカの人と一緒に仕事を始めています。宮崎でもできることがいっぱいあることを示していきたいですね。